



□ 新年度に向けてよき伝統を引き継ぐ □

今年度も残すところ後三週間ほどとなりました。学校では、卒業・進級・新年度に向けた準備が着々と進んでいます。

その一つとして、これまでは6年生が中心となり行ってきた活動を、5年生を中心とした下級生にバトンタッチするための活動が行われています。その活動は、『みつば太鼓』に『委員会活動』、『地域子ども会』等、多岐にわたります。

上学年は下学年の面倒をやさしく見て、下学年は上学年の指示をしっかりと聞き入れ協力するという好ましい人間関係。田井小学校に代々引き継がれてきたよき伝統です。“笑顔と楽しさいっぱいの田井小学校”であるために、このよき伝統をしっかりと引き継いで新年度4月を迎えたいと思います。（校長 伊藤芳文）

みつば太鼓引き継ぎ式 (2/9)

寒さを吹き飛ばすかのように、新たに加わった3年生を含め、体育館に力強い太鼓の音が響きました。引き継ぐ6年生からは、これまでご指導いただいた安藤正一さんに感謝の意を伝える場面もありました。



感謝の気持ちを！

この日はこの冬一番の寒波で大変寒い日でしたが、20名を超える保護者、地域の皆様からもお出でいただきました。お家の方も交えて全校で行う引継ぎ式は今回が初めてでしたが、アンコールの飛び出す、心温まる引継ぎ式となりました。

6年生は卒業式でも太鼓を披露し、集大成とします。



3・4年生の『天地の光』

委員会活動引継ぎ式 (2/18)

『明るく笑顔いっぱいの田井小学校』のために、毎日活動している委員会活動。その委員会の引継ぎ式が行われ、旧委員長からは、次のようなメッセージが贈られました。

- 運営委員会へは『全員が元気なあいさつができるようにしてください。』
- 保健給食委員会へは『積極的にエコ活動に取り組んでください。また、全校のみんなが健康でいられるようにしてください。』
- 図書委員会へは『今以上にみんなが本が大好きになるようにしてください。』



認証状を手に 決意を新たに
する新委員長

□全校へは『人数の少ない今の5年生を3・4年生をはじめとする全校のみんなが支えて、協力してください。』



ノートの引継ぎ

新体制による活動は、順調に進んでいます。その中で、運営委員会が新たな試みとして毎日、朝のあいさつの素晴らしい子を給食時に表彰し続けました。すると、朝のあいさつ当番の保護者の方から、次のような連絡をいただきました。



遠くから大きな声で「おはようございます!!」とあいさつをしてくれる子がたくさんいて、とても気持ちの良い朝の当番でした。（1年保護者）

新委員会活動での取組が、さっそく一つの成果となって現れました。

第3回おはなしのへや(2/17)



今回は3名の職員が担当しました。

子どもたちは、本のタイトルから聞きたい話の部屋を選び、行ってそこで初めて先生が分かるという仕組みです。

朝の短い時間ですが、集中して聞き入り、落ち着いて一日のスタートを切る子どもたちでした。



雪あかりナイト2015 (2/21)



新潟大学MUSEによるアカペラのコンサート

北谷南部みつばコミュニティ主催の“雪あかりナイト”が田井小学校を会場に開催されました。

ポカポカ陽気に雪の量が心配されましたが、大勢の皆様からお越しいただき、ランチルームでの催しや夜のグラウンドでの幻想的な“雪あかり”“花火”を地域のみんなで楽しむ素晴らしい一時となりました。



ファイナーレを飾る花火

第4回俳句の会

- 一ばんの 一いはみんなの たからもの (一年)
- 一ばんが 一いをとったよ ほら見てよ (一年)
- 大なわは おしえてくれると うれしいな (二年)
- なわ一回 心の油断で 勝負あり (三年)
- きずな一ズ 心ひとつに とんでいく (四年)
- 大なわは なわがつくる きずなのわ (四年)
- 優勝も 大事だけれど がんばりも (五年)
- 練習で みんななくじけず 前へ前 (六年)

言語環境の充実の一環として取り組んできた『俳句の会』も4回目となりました。今回選ばれた作品を紹介します。

第四回 俳句の会

テーマ
大なわ大会

練習のこと
本番のこと

★NGワード
がんばる
がんばった



学校で子どもたちが作った雪灯籠